

# 知財功労賞 表彰式開く

## 経産省・特許庁 大和合金など受賞

経済産業省と特許庁は18日、東京都港区の赤坂インタースティオンファレンスで「2024年度知財功労賞」の表彰式を開催した。経済産業大臣表彰を個人1人のほか、大和合金・三芳合金工業、東洋ステンレス研磨工業

賞状を持つ上月副大臣  
②と大和合金・三芳合金の萩野社長



を含む企業等7者が受賞。特許庁長官表彰には個人5人、企業等はLIXIL、タンガロイなど14者が選ばれた。受賞者には上月良祐経済産業副大臣と濱野幸一特許庁長官から賞状が授与された。

上月副大臣は式辞で受賞者にお祝いの言葉を送るとともに、「イノベーションと知財制度活用は経済発展に引き続く課題。引き続き尽力いただきたい」とあいさつ。「気候変動問題や経済安全保

障などの課題を解決し、経済成長の好機につなげるにはイノベーションと知財制度の有効活用が重要だ」とも述べた。

大和合金・三芳合金工業の萩野源次郎社長は今回の受賞にあたり「技術開発に力を入れ

る当社にとって大変うれしく全社員とこの喜びを分かち合いたい」とコメント。これを機に、現在力を注ぐ核融合発電実現に向けた材料開発にもさらに弾みを付けたい考えだ。さらに「今後は水素エネルギーをはじめ用途開

発にも注力し、今よりも役に立てるようになりたい」と前を向く。知財功労賞は日本の知的財産制度の発展や普及に貢献した個人、積極的に活用した企業を表彰。毎年、経済産業省と特許庁が選定する。